

第 7 回都区のあり方検討委員会 会議概要

日 時 平成 22 年 2 月 8 日 (月) 午後 4 時 30 分から
場 所 都庁第 1 本庁舎 42 階北塔 特別会議室 B
出席者 都 側：菅原副知事、猪瀬副知事、中田総務局長
区 側：多田特別区長会会長、西川同副会長、田中同副会長、
鎌形同事務局長
報告者：山崎都区のあり方検討委員会幹事会座長

1 会議の概要

○ 都区のあり方検討委員会幹事会からの報告

山崎都区のあり方検討委員会幹事会座長から、平成 21 年度の幹事会での検討状況について報告が行われた。

幹事会からの報告を受け、検討期間を延長し引き続き検討を行うこととなった。

<資料>

- ・資料 1 都区のあり方検討委員会幹事会 平成 21 年度の検討状況

○ 都区のあり方検討委員会幹事会の検討事項

幹事会は、次の検討事項について調査研究し、平成 22 年度中にその検討状況を検討委員会へ報告することとなった。

- ・都と特別区の具体的な事務配分について
検討対象とした 444 項目の事務について、基本的な検討を行うべく引続き検討を行う。また、具体化を行うための実務レベルの検討体制を検討する。
- ・特別区の区域のあり方について
引き続きの課題であり、「東京の自治のあり方研究会」の結果を待って、必要に応じ議論する。
- ・税財政制度のあり方について
今後の検討課題の議論の推移を踏まえて整理する。

<資料>

- ・資料 2 都区のあり方検討委員会幹事会の検討事項について (案)